

8/19
土

オープンキャンパス 体験授業内容

大学・短大の学びを
先取り!
受験対策にも!



*1…芸術学科は3つの講義から1つ選択。 *2…現代教養学科は15分の講義を2回行う。2つ選択。

情報工学部 情報工学科

ゴータム ビヌ プラサド教授
2024年4月開設予定/仮称・設置認可申請中
「デジタル回路」講義紹介!

～コンピュータハードウェアを探検しよう～
この体験授業では、コンピュータハードウェアの構成要素であるデジタル回路について学びます。論理回路とその基礎となるシステムの制御やその作り方を紹介します。



文学部 文学科 歴史学・考古学専攻
戸根比呂子 講師

考古学入門：装身具の歴史由
特に石でできた管玉を中心に、装身具からわかる
弥生・古墳時代について考えます。



芸術学部 芸術学科 *1
加藤謙一 准教授

工芸が生まれるまで
～人とのづくりの歩み～
私たちの暮らしを彩る工芸は大きく3つのステップを経て誕生したとされます。このプロセスを考えながら人とのづくりの関係を探ります。



*2
現代教養学科 簿記・ICTコース
大池淳一 准教授

クイズで読み解く損益計算書

ビジネスにおける三種の神器の1つ「会計」について学び、皆さんも知っている身近なお店2社の決算書を比較して、企業名を当てるクイズに挑戦してみよう！

経済学部 経済学科 経済専攻

奥井めぐみ 教授
大学に進学するのはなぜ?
労働経済学で考える進学の意義
大卒は高卒よりも所得が高いことが知られていますが、それはなぜでしょうか。労働経済学の視点で考えてみましょう。

経済学部 経済学科 経済情報専攻
藤本祥二 教授

テキストマイニングを体験しよう
大量のテキストデータの中から重要な情報を見つけ出す技術、テキストマイニングを体験してみましょう。



文学部 文学科 心理学専攻

前川浩子 教授

臨床心理学：大谷選手の“声出し”が人の心をうつのはなぜか？そこでの平和のためのコミュニケーション
WBCの決勝戦前の大谷選手の“声出し”が話題になりました。人のやる気を高め、不満を避けるコミュニケーションのコツについて精神療法で用いられる技法を用いて紹介します。



栄養学部 栄養学科
大谷千晴 准教授

生活習慣病を予防する食事を学ぼう
日本人に多い代表的な生活習慣病と食事療法について学習します。



現代教養学科 芸術コース
児島新太郎 准教授

社会で役立つデザインスキル
魅力を伝えるパッケージを作ってみよう
色や形は、言葉よりも直接的に情報を伝えることができます。効果的な魅力の伝え方について、近江町市場の新商品企画を想定した課題から、実際にパッケージを制作しながら考えてみましょう。

経済学部 経営学科
児島記代 講師

決算書を読んでみよう！
会計の数値は企業活動の結果です。本講義では、まず、決算書とはどのようなものかを解説したあとに、ある企業の決算書を皆さんと一緒に読みます。企業が置かれた経営環境や業界の特性、企業が採用する経営戦略等を考察しましょう。



教育学部 教育学科 幼稚園教諭・保育士専攻
森 舞 講師

アンサンブルを楽しもう！
幼保の現場において欠かすことのできない音楽表現活動。保育者の豊かな感受性はこども達の表現をキャッチするアンテナとして非常に重要な要素の一つです。本日は音や音楽を通じたコミュニケーション活動から、そのアンテナの精度を少しだけ高めてみましょう！



*2
現代教養学科 公務員・一般事務コース
杉本亞由美 講師

オフィス事務に必要な
コミュニケーションを体験しましょう！
公務員や企業の一般事務員として働くにはコミュニケーション力が求められます。体験授業では、コミュニケーションについてを説明した後に実践練習を通じて事務職に必要なコミュニケーションを体感できます。



文学部 文学科 日本文学専攻
部 隆子 教授

「坊っちゃん」は痛快な作品か?
一小説の読み方について考える
江戸っ子気質の主人公が、俗な世間に正義の鉄槌を下す『坊っちゃん』。しかし、それだけの話ではありません。作品に潜む別の要素に着目して読み直します。



芸術学部 芸術学科 *1

松永龍太郎 講師

スマートアプリでのイラスト体験
それぞれのスマホにイラストアプリをダウンロードして、デジタルにて彩色してみよう。レイヤーの概念や初歩的な塗り分けについて体験できます。



*2
現代教養学科 観光・ホテル・ブライダルコース
村上智 教授

「東急ホテルは、以前ヒルトンホテル」だったというのは本当か!?
ホテルは、地域のランドマークとして長く愛される存在ですが、タイトルの内容は事実なのでしょうか。大まかに言うと、半分本当で半分嘘です。本授業では、その意味を解説します。ホテルの特徴に少しだけ近づけます。



文学部 文学科 英米文学専攻
松村祐香里 准教授

ルネサンス期のSNS
～公開ラブレターとしての作品たち～
『ルネサンス期、詩は一般的な交流ツールでした。そこに綴られた愛の言葉は、仲間内で公開したり、「匂わせ」たり、まさに現代のSNSのような働きをしていたのです。その一例を読んでみましょう。



芸術学部 芸術学科 *1
広根礼子 教授

ラッキーカラーを身につけよう
色のはたらきや色彩心理を理解して、自分に合った色を選びます。癒やし効果のある羊毛を材料に使用して、色と素材に触れる体験をします。

※あくまで予定であり、変更になる場合があります

